

令和5年第1回 焼却施設等周辺地域連絡会議 議事録(要旨)

1. 会議出席者

- 【施設周辺町内会】 4名
- 【関係団体】 JA 道央 3名
- 【恵庭市】 副市長、生活環境部 5名、水道部 4名

2. 市からの報告事項及び質疑応答

①役員改選について（資料1）

会長には春日町内会長、副会長には北栄町内会長を選任することを説明。

①に対する質疑応答

質問・意見なし

②焼却施設の運転状況及び運転計画について（資料2）

令和4年の運転状況、令和5年度運転計画及び令和6年度以降の焼却施設運営について説明。

②に対する質疑応答

	質問・意見【参加者】	回答【運転管理業者】
1	長期包括の運営維持管理企業は恵庭市に存在するのでしょうか。	現在、運転管理を契約しているエヌエス環境・道央環境センター企業体の内、道央環境センターが恵庭市の業者です。長期包括はこれから事業者を選定しますが、選定条件の中に恵庭市に本社がある企業を含めた複数の企業で行うこととしており、15年間の長期の事業なので、恵庭市の雇用などを考慮した条件としております。
2	一般入札でしょうか。	公募型であり、事業者の選定については事業提案を各事業者から頂いて、金額と提案内容を外部有識者などで組織した審査委員会で評価してもらい決定いたします。
3	スケジュールを見るとすでに選定委員会は動き出しているとの解釈でよろしいか。	選定委員会は1回目を開催済みです。要求水準書を公表する前に、このような事業を行いますよといった実施方針を公表しており、そちらを審査して頂きました。
4	委員は第3者が含まれているのか。	委員については、5名の方をお願いしており、市職員が1名、それ以外はすべて外部の方です。

③周辺環境モニタリング調査結果について（資料 3）

- ・令和 4 年 1 月と 7 月に実施した調査結果について説明。

③に対する質疑応答

質問・意見なし

④施設周辺地域対策について（資料 4）

- ・農業用廃プラスチック適正処理費助成、個別排水処理施設設置分担金助成について説明。

④に対する質疑応答

	質問・意見【参加者】	回答【恵庭市】
1	合併浄化槽とはどのようなものか。	下水道区域となっていない農村部の家屋のトイレを水洗にする場合に、合併浄化槽という槽を設けて、そこで浄化をしてから排水する仕組みとなります。汲み取り式のトイレから水洗式のトイレにする場合に設置するのですが、その費用をすべてではないですが市が助成しております。
2	それは農家の方でなくても対象となるのか。	基本的には、要綱で農業従事者としておりますが、他にいらっしゃればご相談させて頂きたいと思っておりますので、もしそういった方がいらっしゃれば教えて頂ければと思います。
3	基本、農業従事者を優先的に助成し、この地区の中でも非農業者でも合併浄化槽の助成を受けたい場合は、相談に応じるという話ですね。	そうです。
4	トイレの排水と生活排水を一緒にきれいに流すシステムの浄化槽のことでよいか。	そうです。
5	下水道が整備されていない所の話でよろしいですね。	そうです。下水道が整備されていない地域に、市が設置する浄化槽となります。

⑤下水終末処理場、生ごみ・し尿処理場運転管理状況（資料5）

- ・令和3年度運転実績と放流水質、令和4年度12月までの運転実績について説明。

⑤に対する質疑応答

	質問・意見【参加者】	回答【恵庭市】
1	乾燥汚泥について市外搬出量の肥料化に数字が載っているが、こちらは市外の販売目的の事業者へ売られているということでしょうか。	販売という形ではないのですが、市の方で乾燥汚泥を民間施設へ運び処分費を支払っております。また、民間施設では肥料化を行って、肥料販売を行っております。
2	恵庭市では特に肥料販売は行っていないのでしょうか。	市では直接販売はしていませんが市民還元ということでかのなで安く肥料を仕入れさせて頂いて、安く提供することを昨年の4月に2週間程度、市民対象に販売をしています。

⑥下水道GXの取り組みについて（資料6）

- ・下水道事業における温室効果ガス排出量の削減に向けた取り組みの検討について説明。

⑥に対する質疑応答

質問・意見なし

⑦その他

	質問・意見【参加者】	回答【恵庭市】
1	<p>資料6のゼロカーボンシティを目指すという恵庭市全体の取り組みに関してですが、同じように農業分野にも2030年度までに温室効果ガスを削減する取り組みである、みどりの食糧戦略と言う事業を国から示されておりますが、現場の農業者は一体そういった目標をどのように達成したら良いのか今の状況では手探りである。農業分野の中では一般的に温室効果ガスが一番多く排出されるかと言いますと、牛のゲップがCo2より温室効果が高いメタンガスを発生して非常に問題視されており、また恵庭市内でも水田があり、水田から発生するワキという現象が温室効果ガスの原因ともなっていると言われております。このようなものをどのように削減するか農業分野でもまだまだ手探りであり、是非恵庭市の地球温暖化対策実行計画の中に農業分野でもガスを削減するなどを盛り込んでいただくと、道央農業組合としても恵庭市の計画に貢献できるものと考えますのでご検討の程よろしく願いいたします。</p>	<p>農業分野のCo2排出削減を市の施策を併せてという事ですが、まず地球温暖化対策と言いますのは事業者が行う温暖化対策であり、資料6に記載されておりますのは事業者としての温暖化対策ということで、恵庭市役所が取り組むべき目標値を示したものです。その他に恵庭市で行っているのは地域での温室効果ガスの削減ということで、その中には地域の事業者の方や市民の方とかが、どのように温室効果ガスを各家庭、各事業者で減らしていくかという取り組みを現在進めています。この二本立てを進めていくことで、全体の温室効果ガスを削減させていくこととなります。先ほど申されておりました内容につきましては、区域の施策編に入ってきますので、そういう中でどのように連携が取れるのか又はどのような対策を取れるのかは、情報交換を行っていきたいと思います。</p>
2	<p>中島松地域周辺道路の補修計画があれば教えてください。</p>	<p>今回の資料には記載されてはおりませんが、道路整備について来年度は南16号の西3線から西4線と南16号の西5線から柏木川までを行います。令和4年度については南17号の施工を行いました。来年度も同じ施工方法で実施予定としております。</p>

以上